

Tucomet ®の溶接棒はタングステン主成分(約60%)とした材料のメリットは残しつつ、ダイカスト部品、溶接に適合した材料になります。特に効果を発揮するのは、

溶損、焼付、ヒートチェックの問題を抱えている製品になります。

類似材との大きな差異は「伸び、耐力、高温硬さ」の3種になります。

「伸び」に関しましては類似材に比べ約5倍となります。

「耐力」に関しましては類似材に比べ約4割減となります。

「高温硬さ」に関しましては類似材に比べ約2割増しとなります。

上記を要約致しますと、類似材は曲がる前に折れる。Tucomet®は折れにくく曲がる。

差違が生じる要因はモリブデン、ニッケルの量が異なる為になります。

この特性をうまく生かすことが出来るのが、金型の改修に用いられる「溶接材」となります。

溶損が激しい部分Tucomet ®材を使用頂く事により、金型の強度は増すことは容易に判断つくかと思えます。

部品本体もTucomet ®材を使用し、Tucomet ®材改修のサイクルでご使用頂ければ、尚高寿命とコスト削減をご提案出来ると考えております。

	密度	引張り強度	耐力	伸び	高温硬さ	熱伝導率		
	Density	UTS Rm	Yield Strength	Elong-ation	Hardness	Heat Conductivity λ (20°C)	Heat Conductivity λ (20°C)	Heat Conductivity λ (500°C)
	g/cm ³	MPa	MPa	%	HV	W/mK	W/mK	W/mK
Tucomet® 1350	18.5	920	620	10	320	90	91	92
類似材	*	1055	1027	2	237	89.2	*	*
SKD61	8±1	1230-1570	1200	10	380	23	24	25

TUCOMET®の溶接棒とは

溶接に最適な母材

S K D 61, タングステン合金の熱間加工鋼具の修理に使用を推奨いたします。

主なアプリケーション

クラックや水漏れなどの問題に対し補強が必要な範囲をTucomet®にて復元し腐食や溶損に対し、金型寿命を向上させます。

- ・熱伝導強化が必要な部分の強化や再コーティング効果を得る事ができます。
- ・侵食や腐食にさらされた部分の強化や再コーティング効果を得る事ができます。

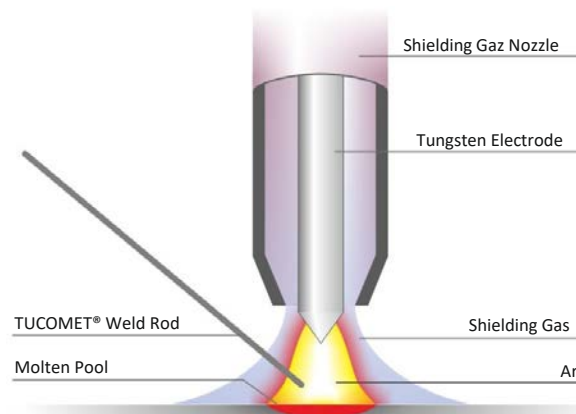
長所

- ・時効処理無しで対応可
- ・熱亀裂への抵抗力を強化する
- ・侵食や腐食への抵抗力を強化する
- ・ダイカスト部品から熱を早く取り除く
- ・コバルトレス
- ・通常のTIG溶接で対応可能

販売可能サイズ			
径	Φ1.6	Φ2.4	Φ3.2
長さ	175~1000	305~1000	457~1000



www.dynamo.co.jp



ご使用の注意事項



使用方法

- ・ノッチを付けず、鋭利な角は避けてください。
- ・対象物の表面を全面的にきれい(1S以下)にしてください。
- ・良い結果を得るために、ガスレンズの使用が推奨されます。
- ・材料や利用方法によって対象物に熱による前処理をする(予熱450°C前後)
- ・アセチレンと共に決して加熱してはいけない
- ・12mm以下の厚さの溶接をする
- ・酸化したらすぐに溶接をやめる
- ・主成分がタングステン鋼材より熱膨張係数がかなり小さいので、勘合部等はこの点を特に考慮ください。

その他お問合せはダイナモ 木戸までお願いします。

TEL : 0561-89-5724

メール : suzuki@dynamo.co.jp